

2月21日(土)

—— 第1会場 (4F「メインホール」) ——

9:20~11:50

第22回日本消化管学会総会学術集会・第19回日本カプセル内視鏡学会学術集会・第53回日本潰瘍学会合同セッション(シンポジウム)

画像診断にバイオマーカーを加えたクローン病の治療評価と経過観察

司会：猿田 雅之（東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科）

平井 郁仁（福岡大学医学部消化器内科学講座）

基調講演 クローン病におけるモニタリングの重要性と現状の課題

愛知医科大学消化器内科

中村 正直

JS1-1 クローン病小腸病変に対する血液バイオマーカーの寛解判別能と病勢反映

¹⁾ 東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科、²⁾ 東京慈恵会医科大学内視鏡科

秋田 義博¹⁾、櫻井 俊之¹⁾、川村 愛子¹⁾、古守 萌¹⁾、菊地 伊都香¹⁾、中野 春菜¹⁾、豊永 貴彦¹⁾、加藤 智弘^{1,2)}、猿田 雅之¹⁾

JS1-2 無症候期クローン病における小腸カプセル内視鏡と便中カルプロテクチンを用いたモニタリングの有用性

¹⁾ 旭川医科大学病院総合診療部、²⁾ 旭川医科大学内科学講座（消化器内科学分野）、³⁾ 旭川医科大学消化器疾患病態学講座

上野 伸展^{1,3)}、藤谷 幹浩²⁾

JS1-3 クローン病の小腸病変と各種パラメーター、及び小腸の内視鏡重症度と便中カルプロテクチンに関する検討～IBD-QT研究～

¹⁾ 福岡大学筑紫病院消化器内科、²⁾ 鮫島病院内科、³⁾ 九州大学病院光学医療診療部、⁴⁾ 佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、⁵⁾ 熊本大学病院消化器内科、⁶⁾ 大分大学医学部附属病院消化器内科学講座、⁷⁾ 浦添総合病院消化器病センター、⁸⁾ 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学、⁹⁾ 宮崎大学医学部附属病院消化器内科、¹⁰⁾ 戸畑共立病院消化器病センター、¹¹⁾ 福岡大学医学部消化器内科学講座、¹²⁾ 福岡大学病院衛生・公衆衛生学
武田 輝之¹⁾、西俣 伸亮²⁾、藤岡 審³⁾、鶴岡 ななえ⁴⁾、古田 陽輝⁵⁾、高橋 晴彦⁶⁾、金城 福則⁷⁾、上村 修司⁸⁾、山本 章二郎⁹⁾、酒見 亮介¹⁰⁾、芦塚 伸也¹¹⁾、柿添 梢³⁾、久部 高司¹⁾、江崎 幹宏⁴⁾、有馬 久富¹²⁾、平井 郁仁¹¹⁾

JS1-4 ロイシンリッチα2グリコプロテイン、便中カルプロテクチンとクローン病の内視鏡的疾患活動性との関係

¹⁾ 名古屋大学医学部附属病院光学医療診療部、²⁾ 名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学、³⁾ 名古屋大学大学院医学系研究科生物統計学

河村 達哉¹⁾、山村 健史²⁾、中村 正直¹⁾、前田 啓子²⁾、澤田 つな騎¹⁾、石川 恵里²⁾、廣瀬 崇¹⁾、古川 和宏²⁾、大北 宗由³⁾、川嶋 啓揮²⁾

JS1-5 クローン病の小腸病変に対する内視鏡的治療におけるLRGの有用性の検討

滋賀医科大学消化器内科

水野 凌、大野 将司、横田 佳大、吉田 晋也、今井 隆行、西田 淳史、岩下 拓司

JS1-6 クローン病小腸病変の活動性予測における内視鏡所見とLRGの有用性の検討

金沢大学附属病院小児・成人炎症性腸疾患センター

林 智之、宇佐美 雅章、鷹取 元、山下 太郎

JS1-7 クローン病における小腸活動性病変のバイオマーカー評価

東京科学大学病院

竹中 健人、河本 亜美、日比谷 秀爾、大塚 和朗、岡本 隆一

JS1-8 クローン病におけるSES-CDと血液学的指標の関連性および抗p19抗体治療における小腸病変改善予測因子の検討

¹⁾ 京都府立医科大学消化器内科、²⁾ 京都府立医科大学医療フロンティア展開学、³⁾ 京都府立医科大学学生体免疫栄養学講座

内山 和彦¹⁾、高木 智久^{1,2)}、堀川 はるな¹⁾、村上 瑛基¹⁾、井上 健¹⁾、内藤 裕二³⁾

JS1-9 クローン病術後患者における小腸カプセル内視鏡検査の開通性不可に関連する因子の検討：J-PROSPECT研究サブ解析

¹⁾ 東京女子医科大学、²⁾ 杏林大学医学部附属杉並病院消化器内科、³⁾ 佐賀大学消化器内科、⁴⁾ 富山大学炎症性腸疾患内科、⁵⁾ 北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター、⁶⁾ 福岡大学筑紫病院消化器内科、⁷⁾ 九州大学消化器内科、⁸⁾ 宮崎大学消化器内科、⁹⁾ 旭川医科大学消化器内科、¹⁰⁾ 東北大学消化器内科、¹¹⁾ 杏林大学消化器内科、¹²⁾ 奈良県立医科大学消化器内科、¹³⁾ 鹿児島大学消化器内科

大森 鉄平^{1,2)}、江崎 幹宏³⁾、渡辺 憲治⁴⁾、佐上 晋太郎⁵⁾、武田 輝之⁶⁾、武富 啓展³⁾、梅野 淳嗣⁷⁾、鳥巢 武弘⁷⁾、山本 章二郎⁸⁾、藤谷 幹浩⁹⁾、志賀 永嗣¹⁰⁾、林田 真理¹¹⁾、小山 文一¹²⁾、上村 修司¹³⁾

JS1-10 術後クローン病における内視鏡的再発予測のためのバイオマーカーのカットオフ値の検討～ J-PROSPECT study ～

¹⁾ 佐賀大学医学部内科学講座消化器内科、²⁾ 杏林大学医学部消化器内科学、³⁾ 富山大学炎症性腸疾患内科、⁴⁾ 兵庫医科大学消化器内科学講座、⁵⁾ 福岡大学筑紫病院炎症性腸疾患センター、⁶⁾ 北里大学研究所病院IBDセンター、⁷⁾ 九州大学病態機能内科学、⁸⁾ 宮崎大学医学部附属病院消化器内科、⁹⁾ 東北大学病院消化器内科、¹⁰⁾ 旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学

貞島 健人¹⁾、江崎 幹宏¹⁾、大森 鉄平²⁾、渡辺 憲治³⁾、新崎 信一郎⁴⁾、武田 輝之⁵⁾、佐上 晋太郎⁶⁾、梅野 淳嗣⁷⁾、山本 章二郎⁸⁾、志賀 永嗣⁹⁾、安藤 勝祥¹⁰⁾、久松 理一²⁾

2月21日(土)

—— 潰瘍学会会場 (3F「会議室B1-3」) ——

9:10～9:15 開会式

9:15～10:15 主題セッション 1

安全確実な ESD を目指した術後潰瘍の対策と工夫

司会：藤原 靖弘（大阪公立大学消化器内科学）

片岡 幹統（国際医療福祉大学三田病院消化器内科）

S1-1 頸部食道癌、下咽頭癌のESD後に狭窄予防で胃管を留置することの是非について
国際医療福祉大学三田病院
杉元 俊太郎、片岡 幹統、三上 桂太郎、豊田 実和子、若島 将人、大谷 知弘、伏見 光、辻野 誠太郎、石井 研、渡辺 知佳子

S1-2 食道ESDの術中筋層損傷（穿孔含む）に対するクリッピング縫縮と術後経過の検討
東京医科大学消化器内科学分野
嵐山 真、福澤 誠克、鳴瀬 郁、山西 文門、村松 孝洋、山口 隼、糸井 隆夫

S1-3 胃ESD後潰瘍に対してDual Action Tissue（DAT）Clipを用いた縫縮術の経験
¹⁾ 大阪医科薬科大学内科学2、²⁾ 大阪医科薬科大学病院消化器内視鏡センター
箱田 明俊¹⁾、岩坪 太郎¹⁾、高山 和樹¹⁾、佐々木 駿²⁾、菅原 徳瑛²⁾、太田 和寛²⁾、西川 浩樹¹⁾

S1-4 ESD後潰瘍底に対する持針器2本による内視鏡的手縫い縫合術の試み
虎の門病院消化器内科
早坂 淳之介、河合 優祐、布袋屋 修

S1-5 当施設での盲腸ESD後潰瘍に対する合併症予防の取り組み
東京医科大学八王子医療センター消化器内科
山本 圭、小久保 歩美、飯名 桃子、良沢 玲、菊地 佑真、中島 啓佑、篠原 裕和、朝井 靖二、奴田原 大輔、平良 淳一、中村 洋典、北村 勝哉

S1-6 大腸ESD後大径潰瘍の縫縮における新規closure deviceの有用性の検討
¹⁾ 順天堂大学消化器内科、²⁾ 順天堂大学消化管疾患病態研究・治療学講座
山内 友愛¹⁾、村上 敬¹⁾、畑 渉¹⁾、大槻 祐大¹⁾、樺 映志¹⁾、福嶋 浩文¹⁾、上山 浩也¹⁾、澁谷 智義^{1,2)}、北條 麻理子¹⁾、永原 章仁^{1,2)}

S1-7 大腸ESD後潰瘍に対するクリップ閉鎖効果と完全閉鎖の困難性の検討
大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学
高橋 駿介、福永 周生、北川 大貴、河野 光泰、西田 裕、丸山 紘嗣、大南 雅揮、灘谷 祐二、大谷 恒史、細見 周平、田中 史生、藤原 靖弘

10:20～10:50 理事長講演

“潰瘍”を予防する：Green Gastroenterology とは？

司会：樋口 和秀（医療法人ラポール会青山病院）

演者：内藤 裕二（日本潰瘍学会理事長／京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学講座）

11:00~12:00

特別講演

Stress is 90 years old: Implications for ulcer research.

司会：中村 正彦（東海大学医学部）

演者：Sandor Szabo（School of Medicine, American University of Health Sciences, Long Beach & University of California, Irvine, CA, USA）

12:10~13:00

ランチョンセミナー 1

AIと蛍光で拓く直腸癌手術の新時代—「見えない」を見せ、「見えている」に気づく—

司会：茂田 浩平（慶應義塾大学医学部外科学（一般・消化器））

演者：柳 舜仁（川口市立医療センター消化器外科、東京慈恵会医科大学外科学講座）

共催：ミズホ株式会社

13:10~13:40

日本潰瘍学会評議員総会

13:40~13:50

日本潰瘍学会臨時理事会

14:00~15:30

第22回日本消化管学会総会学術集会・第53回日本潰瘍学会合同セッション（パネルディスカッション）

炎症性腸疾患とマイクロバイオータ

司会：山本 貴嗣（帝京大学医学部内科学講座）

穂苅 量太（防衛医科大学校消化器内科）

JS2-1 下部消化管疾患の大規模比較解析による潰瘍性大腸炎特異的マイクロバイオームの同定

¹⁾ 東京医科大学健診予防医学センター、²⁾ 東京大学新領域創成科学研究科付属生命データサイエンスセンター

永田 尚義¹⁾、魏 冉¹⁾、西嶋 傑²⁾

JS2-2 皮膚炎症による腸内細菌叢の持続的变化と炎症性腸疾患との関連

旭川医科大学

堂腰 達矢、臺 一樹、安藤 勝祥、上野 伸展、藤谷 幹浩

JS2-3 潰瘍性大腸炎患者の疾患活動度と大腸局所における粘膜関連細菌叢

¹⁾ 京都府立医科大学消化器内科、²⁾ 京都府立医科大学医療フロンティア展開学、³⁾ 摂南大学農学部応用生物科学科動物機能科学研究室、⁴⁾ 京都府立医科大学生体免疫栄養学講座

安田 剛士¹⁾、高木 智久^{1,2)}、井上 亮³⁾、柏木 里織¹⁾、内山 和彦¹⁾、内藤 裕二⁴⁾

JS2-4 炎症性腸疾患の病態における粘膜関連微生物叢の検討

川崎医科大学附属病院

門田 修蔵、二ノ宮 壮広、大澤 元保、森田 周子、半田 修、松本 啓志、塩谷 昭子

JS2-5 活動期潰瘍性大腸炎患者における生物学的製剤導入後の腸内細菌叢の経時的変化

¹⁾ 藤田医科大学消化器内科学、²⁾ 藤田医科大学医科プレ・プロバイオティクス講座

平山 裕¹⁾、長坂 光夫¹⁾、鎌野 俊彰¹⁾、中野 尚子¹⁾、村島 健太郎¹⁾、和田 悠良¹⁾、宮原 良二¹⁾、船坂 好平¹⁾、堀口 徳之¹⁾、大野 栄三郎¹⁾、葛谷 貞二¹⁾、栃尾 巧²⁾、藤井 匡²⁾、廣岡 芳樹¹⁾

JS2-6 潰瘍性大腸炎に対する糞便微生物移植療法の効果

¹⁾ 川西市立総合医療センター、滋賀医科大学、²⁾ 滋賀医科大学消化器内科
安藤 朗¹⁾、今井 隆行²⁾、横田 佳大²⁾、大野 将司²⁾、西田 淳史²⁾、岩下 拓司²⁾

15 : 35 ~ 15 : 55

第 52 回 (2025 年) 日本潰瘍学会学会賞受賞講演

自己免疫性胃炎の病態と胃内細菌叢の変容

司会：春日井 邦夫（愛知医科大学）

演者：大谷 恒史（大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学）

16 : 05 ~ 17 : 25

主題セッション 2

上部消化管疾患の病態生理

司会：鈴木 秀和（東海大学医学部内科学系消化器内科学）

堀江 俊治（城西国際大学薬学部薬理学研究室）

特別発言：岡部 進（京都薬科大学）

S2-1 胃食道逆流症モデル動物における胸やけ症状の病態メカニズムとボノプラザンの薬理作用

城西国際大学薬学部薬理学研究室

堀江 俊治、田嶋 公人

S2-2 アミノピリン呼気試験を用いた酸分泌抑制剤の肝薬物代謝への影響：低用量VopranololとEsomeprazoleの比較

¹⁾ 浜松医科大学医学部第一内科、²⁾ ふるた内科クリニック、³⁾ 浜松医療センター消化器内科、⁴⁾ 浜松医科大学臨床検査部、⁵⁾ 浜松医科大学光学医療診療部

高橋 悟¹⁾、山出 美穂子¹⁾、古田 隆久²⁾、樋口 友洋³⁾、杉浦 喜一¹⁾、松浦 友春⁴⁾、石田 夏樹¹⁾、山田 貴教⁵⁾、濱屋 寧¹⁾、岩泉 守哉⁴⁾、杉本 健¹⁾、大澤 恵⁵⁾

S2-3 NLRP3インフラマソーム由来IL-1 β はCOX-2/PGE2経路を介してストレス誘発性胃傷害を軽減する

¹⁾ 大阪公立大学医学部先端予防医療学、²⁾ 大阪公立大学医学部消化器内科学

灘谷 祐二^{1,2)}、東森 啓²⁾、大谷 恒史²⁾、藤原 靖弘²⁾、渡邊 俊雄¹⁾

S2-4 NHPH感染マウス、陽性症例における壁細胞の特異なxenophagyとmitophagyの関連およびECL細胞の変化

¹⁾ 東海大学医学部、²⁾ 東海大学医学部生体防御学領域、³⁾ 東海大学消化器内科

中村 正彦¹⁾、津川 仁²⁾、鈴木 秀和³⁾

S2-5 難治性FD患者に対する膵炎関連遺伝子多型の解析

¹⁾ 日本医科大学武蔵小杉病院消化器内科、²⁾ 日本医科大学消化器内科学

植木 信江¹⁾、二神 生爾¹⁾、中村 拳¹⁾、阿川 周平¹⁾、田邊 智英¹⁾、恩田 毅¹⁾、東田 さくら¹⁾、厚川 正則²⁾

S2-6 残存胃底腺からみた自己免疫性胃炎におけるAtrophic stageと胃癌発生

京都府立医科大学消化器内科

安田 剛士、由本 純基、土肥 統、小畑 遼平、植原 知暉、落合 都萌子、向井 啓起、瀬谷 真由子、岩井 直人、井上 健、吉田 直久、内山 和彦、石川 剛、高木 智久

S2-7 日本とリトアニアにおける胃がん・*H. pylori*感染例の胃内環境比較

¹⁾ 慶應義塾大学医学部内科学教室（消化器）、²⁾ リトアニア健康科学大学消化器内科、³⁾ 東海大学医学部内科学系消化器内科学、⁴⁾ 株式会社日立製作所、⁵⁾ 東海大学医学部基盤診療学系臨床薬理学

森 英毅¹⁾、Petkevicius Vytenis²⁾、平井 美和³⁾、佐野 正弥³⁾、Skieceviciene Jurgita²⁾、根本 翔太⁴⁾、金井 隆典¹⁾、金谷 泰宏⁵⁾、Kupcinskas Juozas²⁾、鈴木 秀和³⁾